

| | | | | | |
|--|----------|-----|-------------------|------------|--------------|
| 07月度 ^{例会} _{個人} 山行報告書 | | 報告者 | 佐 溝 | 参加 メンバー | CL:佐溝直彦***** |
| | | 報告日 | 7*/6* | | |
| 山 域 | 北海道 | 山行日 | 09年 06月 25日 (木) ~ | | |
| 山 名 | 羊蹄山***** | | **年 **月**日 (*) | | |

| | | |
|------|---------------|--------------------|
| 山行目的 | 展望と花を楽しむ **** | コースタイム (天候: 天気図記号) |
|------|---------------|--------------------|

| |
|---------------|
| 配布先 |
| 総会参加数 |
| 山行: 1 リーダー |
| 原紙: 会事務局 |

ルート図 (地図を見て正確に)

1/2.5 万地形図:

倶知安コース****
 天候: 晴れ・微風
 登山口 4:45 スタート
 2合 5:25*
 6合 6:56*:**
 9合 8:10
 頂上 9:15~9:40
 火口壁右回り・小屋跡
 ~倶知安コースへ
 9合 10:40~10:50
 6合 11:42
 2合 13:02
 登山口 13:45
 登り: 4時間半
 総所要時間: 9時間

〈山行報告〉
 7年前は小雨・強風の登頂 (真狩コース) だったので今回はリベンジ登山。
 天候・体調共万全の中 3:15 伊達市を出発・登山口には 4:25 着・無人、身支度し気合いを入れてスタート、登山届では私が本日の1番。程なく若者 (シンガポールの学生) 5合では熟年男性 (72歳) に追い越された (兩人には9合で追いついたが)。先週登ったニセコアンヌプリを見下すようになりミツバオーレンなど花もらほら・8合では谷筋の残雪、シラネアオイの大株と群落が疲れを忘れさせてくれる、登山道の残雪は一部あったがアイゼンが要る程でなく問題ない、9合~火口壁ではエゾシャクナゲ・頂上付近ではキンボウゲ (茎が短く花も小さい) と思われる大群落が紺碧の空と微風の中で迎えてくれた・リベンジ出来たぞ~と心で叫ぶ、遠くには残雪で白い狩場山や暑寒別、ニセコの山々は足元に、登頂者 (数人) は皆んないい顔でサイコーだねと言葉を交わしている・登頂した者にとって至福の時・・・。
 頂上でシンガポールの学生 (アンディ・チョン君) とツーショット・今月からアメリカに留学とか・若者は夢が有り会話 (日本語) していても楽しいものだ。
 火口壁を右回りし倶知安コースへ戻りゆっくりと花を愛でながらの安全歩行、疲れも余り感じず下山出来た。

北海道に来てから毎日やっていた軽登山が有効だったのかなと満足と充実の一日でした。尚気にしていたブヨ (小虫) は下山時に多少まとわりついてきたが防虫ネットを被る程ではなかった。



| |
|--------------|
| 確認 (リーダー) |
| 佐 |
| 09/07/06 |
| 溝 |
| 作成 (報告者) |
| * |
| **/**/** |
| * |

〈リーダー所見〉
 天候が安定した最高の日を選べた事と体調も異常なかった事が何よりだったと思いましたが滞在先でも弁当を作り登山中はケータイで励ましてくれた妻に感謝!です。このように「時間に贅沢な山行」こそリタイアしている者の特権と考え今後も続けて行けたらと・思っています。